

Jabber for Windows で MS Orca を介した MSI 変換に失敗する

目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[問題： MSI を編集しコンフィギュレーション ファイルを追加する Microsoft Orca で、エラーが発生します。](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

概要

このドキュメントでは、Microsoft Orca を使用して Cisco Jabber for Windows MSI インストーラファイルを変換するときに表示されるエラー メッセージのトラブルシューティング方法について説明します。

前提条件

要件

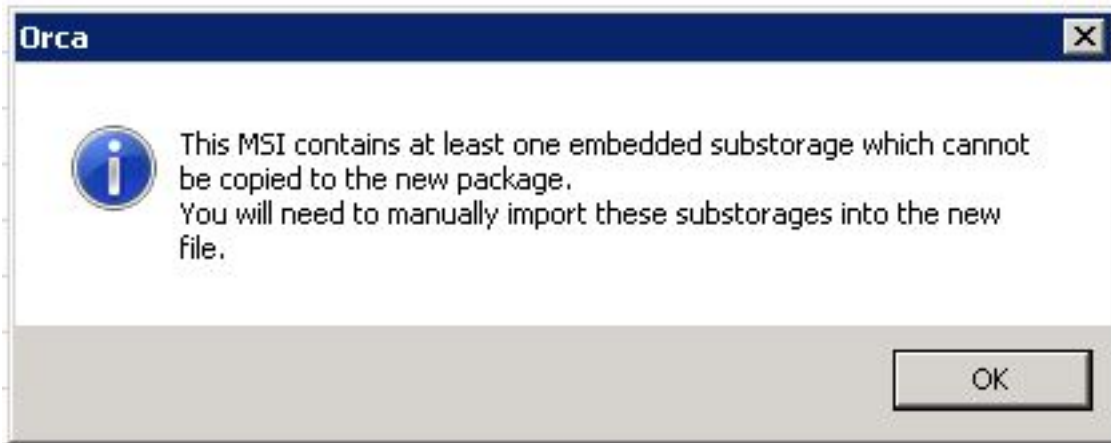
Microsoft Orca について十分に理解しておくことをお勧めします。

使用するコンポーネント

このドキュメントは、特定のソフトウェアやハードウェアのバージョンに限定されるものではありません。

問題： MSI を編集しコンフィギュレーション ファイルを追加する Microsoft Orca で、エラーが発生します。

ユーザに対し「This MSI contains at least one embedded substorage which cannot be copied to the new package. You will need to manually import these substorages into the new file」というエラー メッセージが表示されます。



この問題は、（MSI および MS Orca の）特定のコンポーネントが、[Save as] を使用してこれらのコンポーネントを移動できない場合に発生します。

解決策

1. Jabber MSI ファイルのコピーを作成し、任意の名前を付けます。
2. Orca を起動して名前を変更したファイルを開きます。下にスクロールして、左側の [Tables] 列にある [Property] テーブルをクリックします。[Property] テーブルが右側にロードされたら、[Add Row] をクリックします。CTRL-R も使用できます。
3. [Add Row] ウィンドウで、『Cisco Jabber for Windows 9.2.x インストールおよび設定ガイド』の「インストーラのプロパティ」に示されている値を入力します。
4. [SAVE] オプションだけを使用してファイルを保存します。
5. ORCA でファイルを閉じます。
6. これで、このファイルを個別に導入するか、または [Group Policy Management] を使用して導入することができます。

関連情報

- [『Cisco Jabber for Windows 9.2.x インストールおよび設定ガイド』](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)